

実践『ペルソナ』通信 (No.51)  
「鞆」に関する調査結果  
～鞆は黒が人気～

実践女子大学人間社会学部・実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大生と他大学の学生を対象に「鞆」について調査を行いました。女子大生の鞆に着目した写真観察調査（実践『ペルソナ』通信 Side-Be (No.51)）の結果をもとに、定量調査により実態を検証しました。有効回答者数は 100 サンプルでした。

※実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学人間社会学部における「統計科学（担当：竹内光悦）、「経営学（担当：篠崎香織）」、「マーケティング（担当：斎藤明）」の3つの分野のゼミを中心に組織され、自分たちの消費活動、ライフスタイルをはじめ「実践女子大生が自分たち自身」を科学する研究会です。

総括

今回の調査を通して、鞆の色は黒が圧倒的に人気であることがわかった。また、どんな服装でも合うようなシンプルな鞆を好む学生が多かった。学生が愛用している鞆は、カジュアルなリュックやトートバックが 6 割を超える結果となったが、新しく鞆を買うとしたら大人っぽいトートバックを買おうと考えている学生がおよそ半数と意外な結果となった。

調査結果のポイント

(1) 6 割以上の学生が黒の鞆を好む

大学生は黒い鞆を最も多く持っており、新しく鞆を購入するとしても黒の鞆が欲しいと思っている学生が最も多い結果となり、学生から黒が圧倒的な人気であることが明らかになった。

(2) 鞆を買うときは黒の大人っぽいトートバックが人気

新しく鞆を購入するとしたら黒と回答した人が 37% と最も多く、大人っぽいトートバックが欲しいと回答した学生は 53% であった。普段愛用している鞆がカジュアルなリュックやトートバックと回答した学生が多かったので、意外な結果であった。

(3) 鞆は日によって変える

学生の 9 割が服装に合わせて鞆を変えていることが分かった。また、学校へ行くときとそれ以外でも 8 割の学生が鞆を変えていることが分かった。このことから、服装や場面によって鞆を変えている学生がほとんど出ることが明らかになった。

#### (4) 靴を買うときに大切なのはデザイン性と収納性

靴を買う際に重要視する点は、デザイン性が 48% で最も多く、次いで収納性が 28%、持っている服装との兼ね合いが 17% という結果となった。学生はデザイン性だけではなく、実用性も考えながら靴を購入していることがわかった。

#### (5) 靴の平均価格は 5,000 円～10,000 円

大学生の靴の平均購入額は、「5,000 円～10,000 円」と回答した人が最も多く、次に「5,000 円未満」と回答した学生が多かった。高いブランド物より、手ごろな価格の靴を好む学生が多いと考えられる。

#### (6) 靴のデザインはシンプルがいい

もっている靴はシンプル系が 96% と圧倒的に人気であり、普段の服装の系統がカジュアルな人も、派手な人も合わせられるシンプルな靴を好む傾向がみられた。

### 調査結果について

#### 〈調査概要〉

調査対象	大学1年～4年生（実践女子以外の大学生含む）
調査方法	Google フォームによるインターネット調査
調査期間	2017年12月10日～16日
有効回答者数	100人
回答者の属性	【性別】女性：81%、男性：19%

### 調査結果データ

#### (1) 黒のかばんが圧倒的支持を得ている

図1「どの色のかばんを最も多く持っているか」を質問したところ、黒が65%と圧倒的に多く、次いで白が7%、ベージュと紺が6%という結果になった。図2「新しくかばんを購入するとしたらどの色のかばんを買うか」という質問項目でも黒が最も人気なのは変わりなかったが、次いで暖色系が19%、ベージュ系が17%と人気で、意外な結果となった。

#### (2) カジュアル系のかばんを使っている人が多いが、新しく買うとしたら大人っぽいトートバックが人気

図3「どの種類のかばんを最もよく使うか」を質問したところ、カジュアルなりゅックと回答した人が43%、カジュアルなトートバックと回答した人が23%で、カジュアル系のかばんを利用している人が6割を超えることが明らかになった。ところが図4で「かばんを購入するとしたらどの種類のものを買うか」を質問したところ、大人っぽいトートバックと回答した人が53%と過半数を超える結果となった。

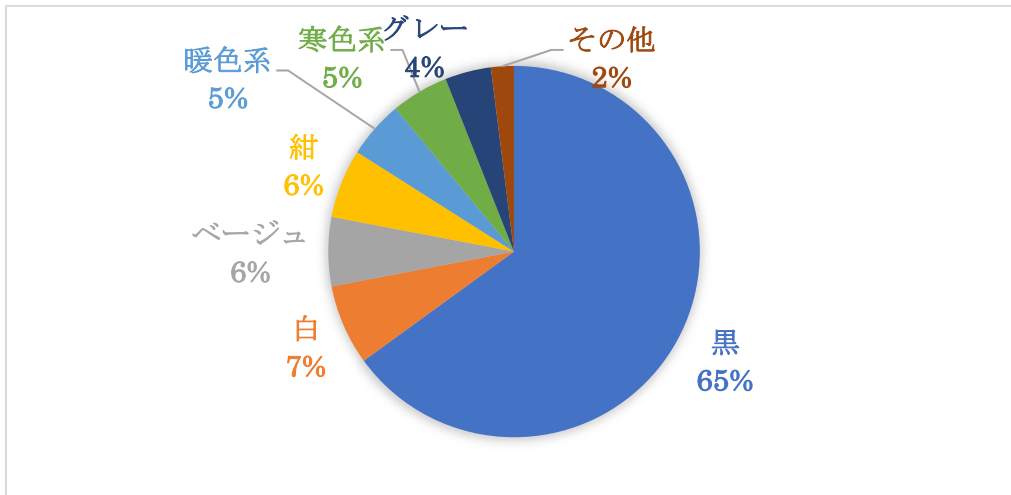


図 1. どの色のかばんを最も多く持っているか (N = 100)

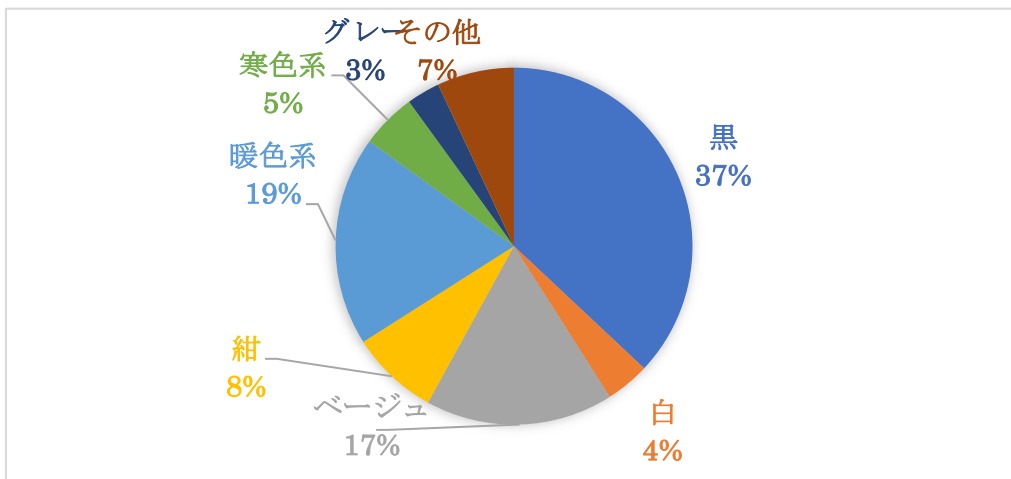


図 2. 新しくかばんを購入するとしたらどの色のかばんを買うか (N = 100)

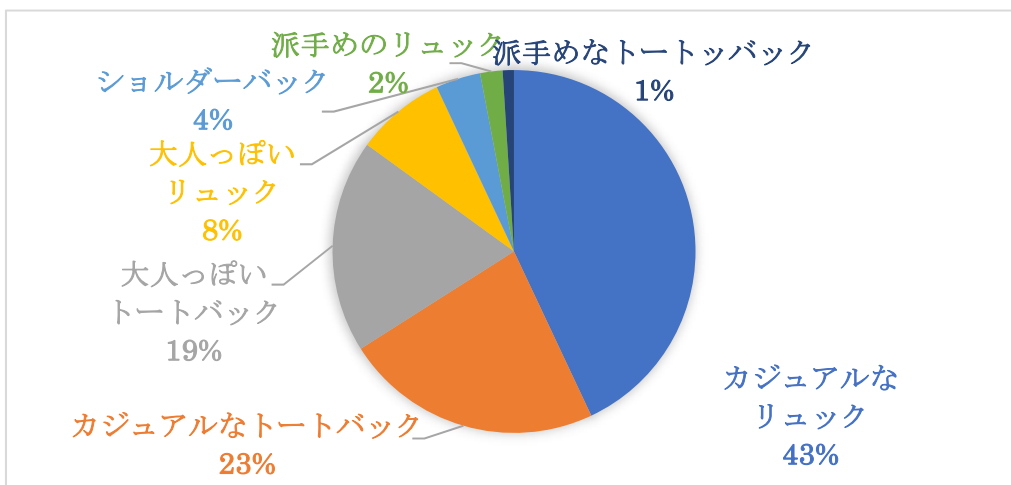


図 3. どの種類のかばんを最もよく使うか (N = 100)

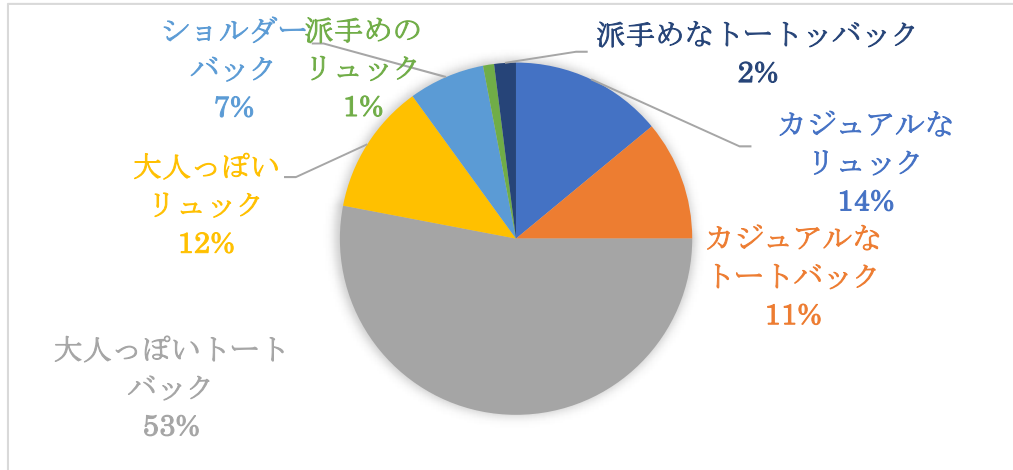


図 4. 新しくかばんを購入するとしたらどの種類のものを買うか (N = 100)

### (3) 服装や場面に合わせてかばんを変える人がほとんどである

図 5「服装に合わせてかばんを変えるか」という質問をしたところ、9 割近くの人が変わる、または時々変えると回答していた。また図 6 で「学校へ行くときとそれ以外のとき(遊びに行くとき等)とでかばんを変えるか」という質問をしたところ、8 割近くの人が変わる、または時々変えると回答しており、服装や場面に合わせてかばんを変える人がほとんどだということが明らかになった。

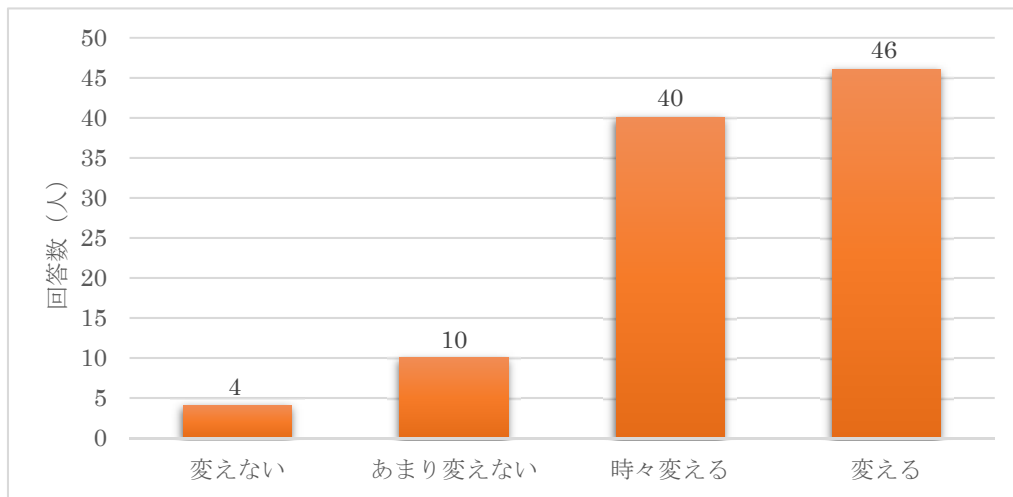


図 5. 服装に合わせてかばんを変えるか (N = 100)

### (4) かばんを買う際にデザインだけでなく、収納性や持っている服との兼ね合いを重要視している人が多い

図 7「かばんを買う際に最も重要視していること」を質問したところ、デザインと回答した人が 48%と最も多く、次いで収納性が 28%、持っている服装との兼ね合いが 17%という結果になり、デザインだけでなく利便性や実用性を重要視している人が多いことが明らかになった。

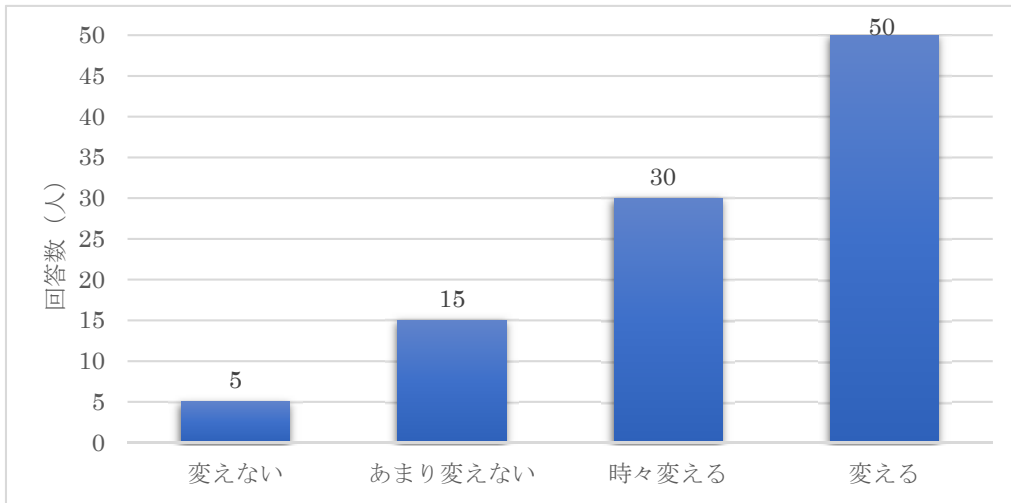


図 6. 学校へ行くときとそれ以外のとき（遊びに行くとき等）とでかばんを変えるか（N = 100）

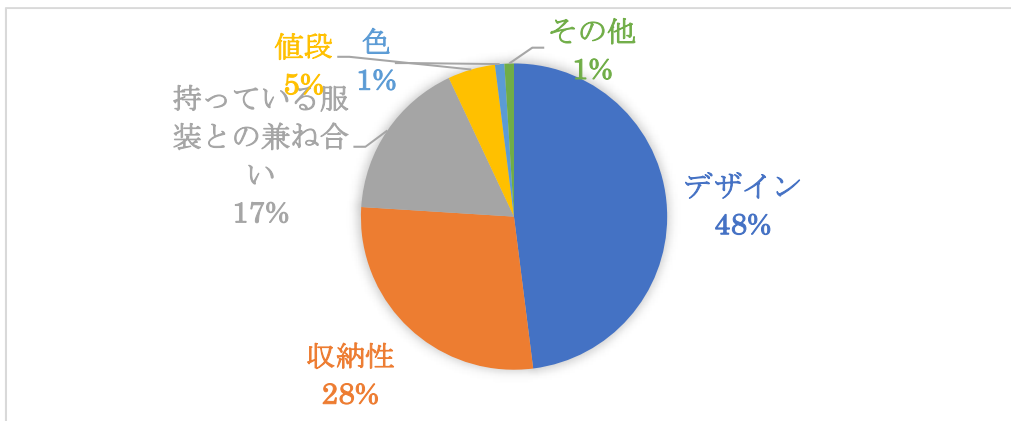


図 7. かばんを買う際に最も重要視すること（N = 100）

#### （5）平均価格は 5,000 円～10,000 円くらい

図 8「かばんを購入する際の平均価格」を質問したところ、5,000 円以上 10,000 円未満と回答した人が最も多く、回答者の平均年齢が 20.5 歳ということもあり、求めやすい価格のかばんを利用していることが明らかになった。

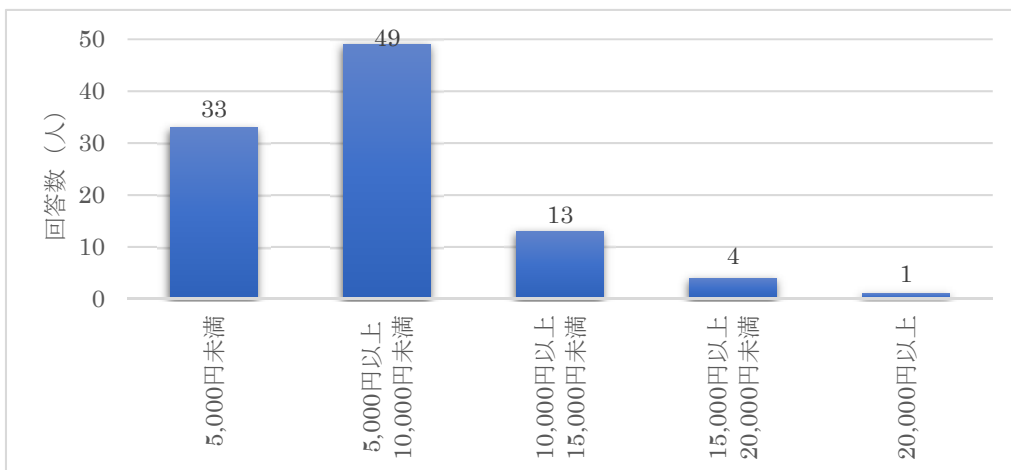


図 8. かばんを購入する際の平均価格（N = 100）

(6) かばんのデザインはシンプル系のものが多く、服装はカジュアル系の人が多い

図9「持っているかばんのデザイン」を質問したところ、シンプル系と回答した人が96%を占めていることが明らかになった。また図10で「普段の服装の系統」を質問したところ、カジュアル系が64%と最も多く、次に綺麗め系、派手め系と続いた。いろんな服装にあうように合わせやすいようなシンプルなおデザインのお鞆を利用している人が多いことが明らかになった。

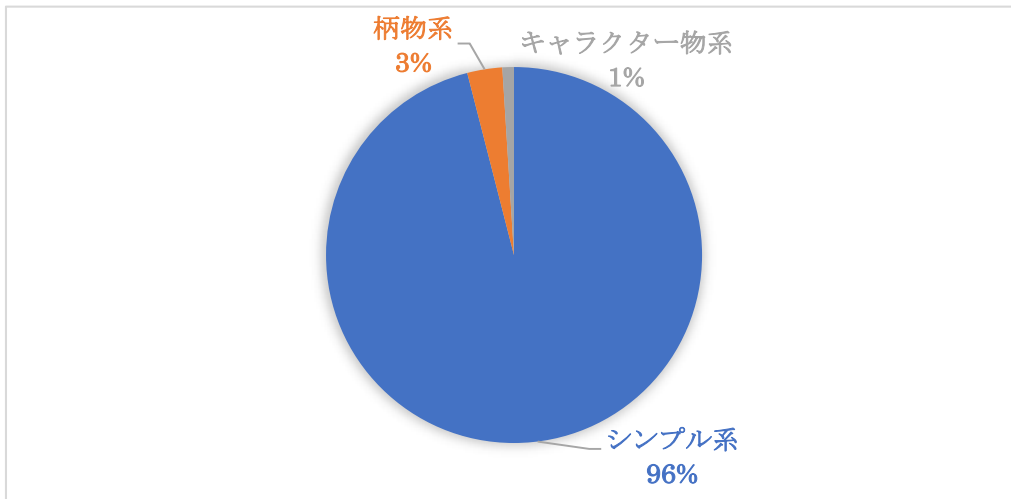


図9. 持っているかばんのデザイン (N = 100)

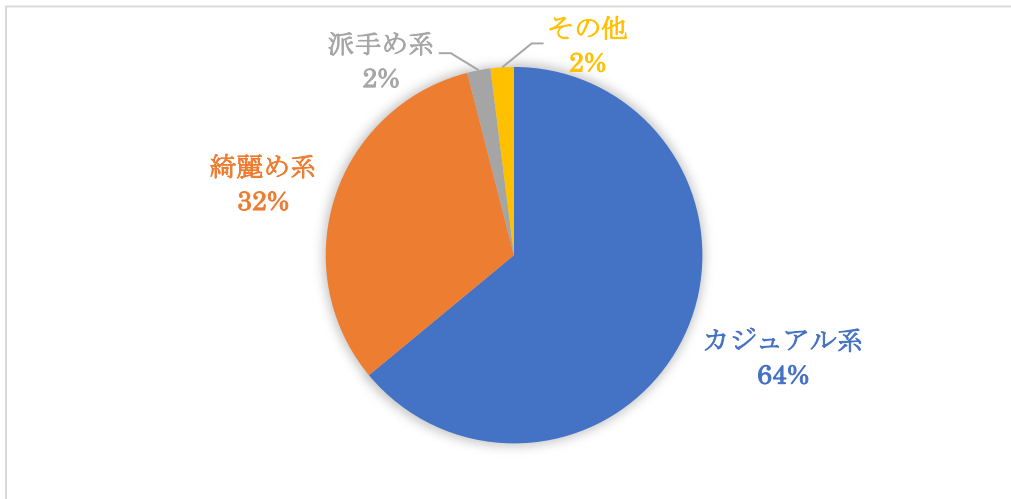


図10. 普段の服装の系統 (N=100)

〈本調査担当チーム〉

実践「ペルソナ」研究会

3年 海邊美葉 安結実